

1 2	生活文化スポーツ局	総合的な競技力向上方策の推進
事業概要	<p>東京国体における総合優勝とオリンピックにおける東京都選手の一層の活躍を目指し、東京アスリートの競技力向上を図るため、「東京都競技力向上基本方針・実施計画」(平成20年3月策定)に基づき、選手強化体制の整備、指導者の確保・育成、医・科学サポートによる支援の3つの柱により、東京アスリートを総合的に支援する。</p> <p>なお、JOC等スポーツ関係の有識者、財団法人東京都体育協会や学校体育連盟等により構成される「東京都競技力向上推進本部」及びその下に設置した強化部会、指導者部会、医・科学部会を開催し、事業の進行状況確認や検証を行うとともに、次年度事業の計画について検討する。</p>	
これまでの経過	<p>1 東京都競技力向上推進本部 各部会の下部組織であるワーキンググループにおいて、事業実施内容の検討を行った。また、平成21年度の事業進捗状況について、各部会で報告し、課題を確認するとともに、平成22年度の事業計画に向けて助言をいただいた。</p> <p>ア 医・科学部会ワーキンググループを1回開催(8月) イ 強化部会ワーキンググループを5回開催(4月・5月・8月) ウ 各部会(第1回)を開催 強化、指導者合同部会(9月1日) 医・科学部会(9月4日) なお、東京都競技力向上推進本部会議は、年度末に開催する予定</p> <p>2 選手強化体制の整備 (1)平成21年度東京都ジュニア強化選手として1,279名を認定し、認定証を交付した。 (2)ジュニア特別強化事業(将来国体で活躍が期待できる小中高生を対象に、競技団体が強化練習、強化合宿等を行うもの。)を、各競技で実施した。 (3)ジュニアスポーツの普及とジュニア選手の育成を推進するため、地区の体育協会がスポーツ教室やスポーツ大会等を行う、ジュニア育成地域推進事業の予算を拡充して実施した。 (4)国体候補選手強化事業(競技団体が、即戦力となる国体候補選手に対して強化練習、強化合宿等を行うもの。)の予算を拡充して実施した。 (5)東京都ジュニアアスリート発掘・育成事業の実施に向け、ジュニアアスリートを選考するための識別プログラム策定のため、4月から5月に強化部会ワーキンググループを4回開催し、識別プログラムを具体化した。また、8月から育成プログラムの具体化に向けてワーキングを開始した。(第1回8月31日) なお、9月14日から(10月14日まで)事業参加者の募集を開始した。 (6)都内の強豪高校における国体参加のモチベーションを高め、部活動の選手強化を支援していくため、東京都高等学校体育連盟等と調整の上、28競技において、平成21年度「東京アスリート育成推進校」155校を指定した。</p>	

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">これまでの経過</p>	<p>3 指導者の確保・育成 (1) 平成 21 年度東京都国体選手強化指導員として国体 40 競技中、32 競技 323 名を認定し、認定証を交付した。 (2) 競技団体が実施する強化練習、強化合宿等に一流の指導者を招聘する事業を実施している。</p> <p>4 医・科学サポートによる支援 (1) 3 大学と連携したスポーツ医・科学機能による測定や助言を行うスポーツ医・科学サポートモデル事業を今年度から開始し、対象 7 競技についてメディカルチェック、コントロールテストを実施した。 また、医・科学部会ワーキンググループを 1 回開催し、本事業の実施経過を説明し、課題について検討を行った。 (2) 医師やトレーナー等の人材登録を進め、競技団体が行う強化活動へ派遣を開始した。(派遣回数 18 回) (3) ジュニア選手、指導者、保護者を対象に、8 月に栄養研修を実施した。</p>		
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">現在の進行状況</p>	<p>平成 21 年度後期事業実施に向けて、スケジュール調整や準備作業を行っている。 (1) 東京都ジュニアアスリート発掘・育成事業の実施 (2) 強化部会ワーキンググループ(育成プログラムの具体化)の開催 (3) 一貫指導プログラム指導者研修会の実施 (4) 大学と連携した医・科学サポートモデル事業の実施 等</p>		
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">今後の見通し</p>	<p>1 東京都競技力向上推進本部 競技団体からのヒアリングや第 64 回国民体育大会の結果をもとに、東京国体に向けての戦略分析を開始する。 また、平成 21 年度の事業進捗状況を、各部会や本部会議で報告し、課題を確認するとともに、平成 22 年度の事業実施に向けて準備を行っていく。</p> <p>2 選手強化体制の整備 東京都ジュニアアスリート発掘・育成事業を着実に推進するとともに、平成 22 年度事業の実施に向けて、準備を進めていく。</p> <p>3 指導者の確保・育成 国体選手強化指導員の認定事業、人材バンクの登録・派遣事業を着実に進めていく。</p> <p>4 医・科学サポートによる支援 本年度から実施している 3 大学と連携した医・科学サポートモデル事業の種目別サポートに取り組むほか、医師等の強化活動への派遣事業、ドーピング防止研修等を着実に実施していく。</p>		
<p>問い合わせ先</p>	<p>生活文化スポーツ局 スポーツ振興部 スポーツ事業課</p>	<p>電話</p>	<p>03-5320-7715</p>